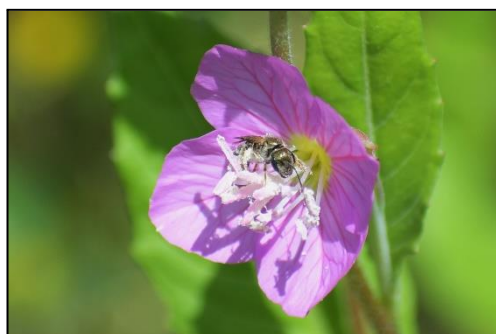




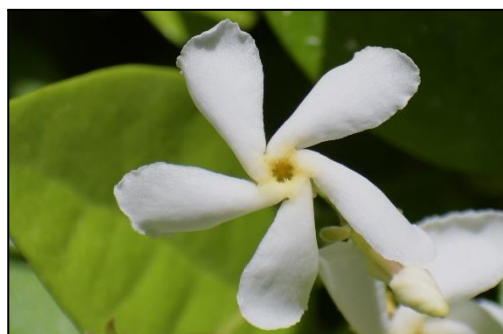
**水浴びした直後のヤマガラ
(シジウカラ科)**

水浴びをした直後なのか、頭部の黒い羽毛が逆立っています。



**ユウゲショウ
(アカバナ科) ①**

帰化植物で、野生化しています。夏から秋にかけて薄紅色の花をつけます。



**テイカカズラ
(キョウチクトウ科) ②**

常緑のつる性の木本です。花の先が捻じれてプロペラ状になります。キョウチクトウ科なので有毒植物です。



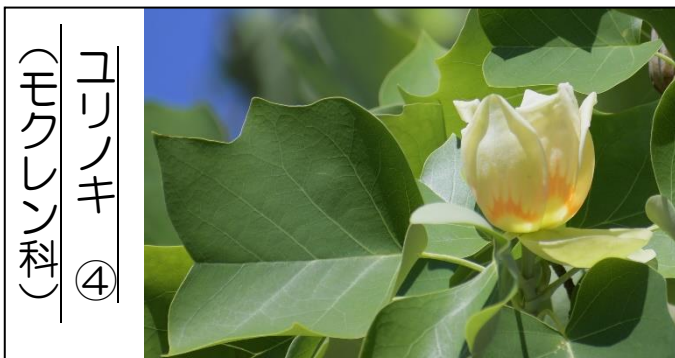
**サルトリイバラの若い実
(サルトリイバラ科) ③**

4月に花が咲いたところなのに、もう緑色の実ができます。秋には赤色に熟してよく目立ちます。



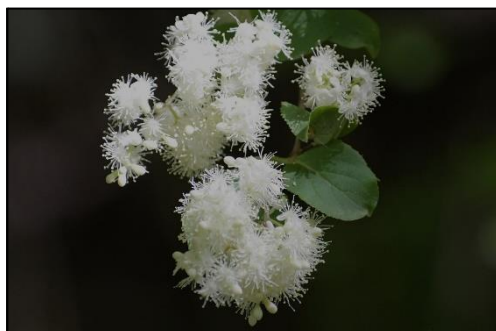
**モンキアゲハ
(アゲハチョウ科)**

名前のとおり、^{こうし}後翅（後ろのはね）に大きな白い斑紋^{はんもん}があります。



**ユリノキ
(モクレン科) ④**

チューリップの様な形の花をつけるのでチューリップツリー、葉の形が半纏^{はんてん}に似ているのでハンテンボクとも呼ばれます。



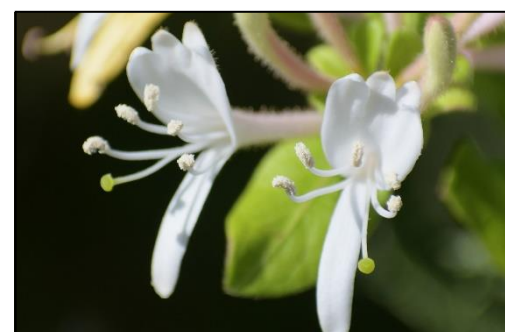
**タンナサワフタギ
(ハイノキ科) ⑤**

真っ白な花が目立ちます。秋には、藍黒色の実が熟します。



エニシダ (マメ科) ⑥

緑化樹、肥料木として植えられ、野生化していることもあります。黄色い花がよく目立ちます。



**スイカズラ
(スイカズラ科) ⑦**

つる性の木本です。白い花が咲きますが、次第に黄色に変わります。



ノイバラ (バラ科) ⑧

つる性の落葉低木で林縁などに普通に生育します。花は白色で良いにおいがします。

ヒペリカムヒドコート (オトギリソウ科) ⑨



エントランス広場を黄色い花で彩るヒペリカムヒドコートが咲き始めました。

**みどころ
Mikiyama**

令和6年5月下旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

サルトリイバラ③、スイカズラ⑦、ノイバラ⑧、モチツツジ⑩、は園内各所で見られます



モチツツジ (ツツジ科) ⑩

コバノミツバツツジの花が終わってから咲き始めます。萼^{がく}や花柄^{かへい}に腺毛^{せんもう}があり、トリモチのように粘ることからモチツツジと呼ばれます。



**餌をゲットした
ホオジロ (ホオジロ科)**

餌をゲットしてご満悦。



アカマツの花粉を飛ばしながら飛び回っているメジロ (メジロ科) メジロが動くとアカマツの花粉が舞い上がっていました。